



みんなの気持ちがいっぱいこもった6年生を送る集会(2/27)



花のアーチをくぐって入場し、37人が前にずらりと並ぶと6年生の大きさが際立ちます。発表が始まり、言葉を言っている1年生が急に泣いてしまう場面がありました。「ありがとう」と「さみしい」の思いがこみ上げてきたんでしょう。「ああ、1年生

生にとっては大事なペアのお兄さんお姉さん、6年生のことがだいすきだったんだ。この1年、6年生があたたかくやさしい存在でいてくれた証拠だな」と思いました。2年生、3年生、4年生も気持ちをこめて言葉や合奏等を発表していました。全員がそろって演奏するのが難しく、一生懸命練習する様子を見てきていたので、本番緊張しながらがんばっているのが手に取るように伝わってきました。5年生も最高学年になる日がすぐそこまで来ていることをしっかり受け止めて、真剣に祭りはやしを演奏していました。6年生は1年前の自分たちを重ね合わせてみていたのかな？

みんなから心のこもったおくりものをもらった後の6年生の言葉、演奏をもっと聴いていたかったです。卒業までもう10日余り、残りの一日一日を大切に、みんなで素晴らしい卒業式にしてね。持っている力を惜しむことなく発揮し、「全力」で挑み、もっともっと大きくたくましくなっていってほしいなと思います。6年生のために、みんながまっすぐ思いを伝えるととてもいい集会でした。

学校長 西井 恵美子

今年度最後の参観・懇談ありがとうございました(2/10、2年生 2/17)

この一年を振り返って学んだことやできるようになったこと、おうちの方へのメッセージ、歌などを発表し、お互いを認め合う大きな拍手がどの教室にも響いていました。保護者の皆様におかれましてはお忙しいところ多数のご出席をいただき、ありがとうございました。



3年生と交流学習にいきました～電車でGO!湯浅駅～(2/16)

3年1組は、有田川町立田殿小学校とこれまでオンラインで自己紹介をしたり学校の様子を伝えたりするなど、3年生同士で交流していました。今回、初めて直接会って交流する機会と、湯

浅駅にある湯浅町立図書館の見学を兼ねて校外学習に行ってきました。和歌山駅から電車に乗ってちょっぴり遠足気分でした。

図書館は新しくキレイ！会議室をお借りしてお互いの町の様子を発表しました。おいしいものやすてきなところを教えてくださいました。はじめはお互い緊張していたけれど、一緒にいるうちにうちとけて仲良くなってきたところで時間が来てしまい、名残惜しく別れました。離れたところにも同じ学年で共に成長する仲間として、この交流がこれからも続くといいなと思いながら、電車にゆられて帰ってきました。ゆっくり見られませんでした、「湯浅えき蔵」はすてきなところ。近くに行くことがあれば立ち寄ってみたいですね。



特別授業「全校アート」～100周年をお祝いしよう～(2/20)



和歌山大学の先生をお迎えして特別授業をしていただきました。講師先生は大学の先生ですが、芸術家でもあります。そこで前半は先生の作品作りのお話をうかがい、実際に作品も見せてもらいました。(すごく繊細な作品の世界が伝わったかな？美術館で見るとは違って目の前で見ることができました。)

後半は、「全校アート」を行いました。全活グループに分かれて「藤の花のモビール」を一人一つ作りました。細かい作業があって少し大変でしたが、思い思いに工夫をしたり作り方を教え合ったりして、どの子も熱心に作っていました。モビールには一人一人心を込めたお祝いメッセージや夢がかかれた丸いカードがついています。こうして作ったモビールは、開校100周年を祝う式典でお祝いの飾りにする予定です。全校の作品が並ぶ展示を楽しみにしておいてくださいな！

祝 学校の取組が「和歌山市川端龍子賞(団体賞)」に選ばれました

「川端龍子賞」とは、和歌山市出身の日本画家川端龍子(1885-1966)の功績を称え、次世代の美術教育を支援するために創設された和歌山市独自の表彰事業です。この団体部門に応募したところ、宮北小学校の取組を高く評価いただき、この度「令和7年度和歌山市川端龍子賞」をいただきました。受賞にあたり記念品として、造形表現にかかわる備品や用具等を充実させることができました。今後の学習の中でどんどん活用していきます。

図工・美術の力はすべての教科にかかわり、「自分を表現すること」「自分をつくること」の素地となります。今後も引き続き、一人一人の感性が輝き、のびのびと表現する楽しさを味わうことができるような学習づくりに取り組んでいきたいと思ひます。

